

とわだ生涯現役プロジェクト事業

問 高齢介護課 ☎ ⑤16720

「とわだ生涯現役プロジェクト事業」とは、高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を中心とした市民の力やアイデアを生かし、地域社会に貢献する生活支援活動などの立ち上げや拡充を行う団体を支援し、地域による支え合い体制の基盤づくりを推進する事業です。

対象となる事業

①生活支援型

買い物、ごみ出し、草刈り、除雪、見守りなど



住民の主体的活動により、
“お互い様の助け合い・支え合い”の
輪を広げ、暮らしやすい地域づくりを！



②生きがい対応・健康づくり型

健康づくりの場、交流の場など



事業を活用している団体を紹介します

どめき 百目木さくら会

冬場の閉じこもりや孤立を防ぐため、高齢者が地域で集まれる場を設立しました。活動をする事で安否確認もでき、地域の見守りの場として定着しています。

参加者は体操のほか、脳トレ効果のあるものづくりやレクリエーションに意欲的に取り組むなど、元気に活動しています。



マスク作りやスクラッチアート、籠作りなどを行っています

休屋お助け隊

暮らしにちょっと不便を感じる高齢者のため、買い物や草刈り、除雪などの手助けをしています。また、地域住民のつながりを深め、閉じこもりを予防し健康的に暮らせるよう、月1回の体操やものづくりなどを行う集いの場を設けています。

高齢化により、実施が難しくなった地域の伝統行事の引き継ぎも行っています。



ヨガで心と身体を整えています

事業の活用を希望する団体の申し込み受付は、5月ごろの予定です（広報とわだやホームページなどでお知らせします）。皆さんも、「とわだ生涯現役プロジェクト事業」を活用して、お互いが暮らしやすい地域づくりを進めていきませんか。